

第1回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|-------------------------|----|-------|----|---------|
| 年 月 日 | 令和5年5月12日 | 会場 | 議長応接室 | 案件 | 正副委員長互選 |
| 出席委員 | 東千春、倉澤宏、清水一夫、水間健詞、山崎真由美 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

〔審査及び報告事項〕

1) 正副委員長の互選

本会議休憩中に初の委員会を開催し、正副委員長の互選を行った。

その結果、委員長に山崎真由美委員、副委員長に清水一夫委員が選任された。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫

第2回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|--------------|-------------------------|-----------|--------|-----------|-------------|
| 年 月 日 | 令和5年6月1日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | 委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎真由美、清水一夫、東千春、倉澤宏、水間健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

【報告事項】

(経済部)

1) 令和5年度 経済部・農業委員会委員会事業概要について

農務課所管主要事業、農業振興センター事業、耕地林務課所管事業、産業振興課事業、令和5年度交流事業、農業委員会所管事業について、主要な事業の概要の説明を受けた。

2) 名寄市森林整備計画の樹立について

市町村森林計画は、5年ごと10年を1期とする計画を立てることが定められており、本年度4月1日より10年間の計画を今回樹立し、その内容について説明を受けた。

3) 電子地域通貨について

電子通貨の特長、地域通貨によるまちづくり・地域振興貢献活動の促進、地域住民向け電子地域通貨サービス、電子地域通貨サービスの特徴についての説明を受けた。

【質疑】

Q 加盟店手数料の負荷軽減について、どの程度軽減されるのか伺う。

A 加盟店手数料の負荷軽減について、名寄商工会議所・風連商工会の特別委員会で協議を行っている最中である。

Q 一般的に手数料を基にカード会社等の経営が成り立っているが、その仕組みについて伺う。

A 手数料を抑えた中で、システムの支払い分と自走運営する財源、地域に回すポイント財源などを名寄商工会議所・風連商工会の特別委員会で協議を行っている最中である。

Q 行政ポイントについて伺う。

A 庁内のDX推進組織委員会で全体的な内容を協議・精査し、その後、予算等の審議・提案となる。

(建設水道部)

1) 令和5年度 建設水道部事業について

令和5年度の建設水道部所管建設工事発注事業について、予定委託業務44件9億3,366

万 8,000 円、予定工事 74 件 30 億 3,377 万 6,000 円の概要のほか、各課における事業の概要について説明を受けた。

【質疑】

- Q 旧豊西小学校のハルニレ通の植樹柵の木が枯れて一部撤去しているが、今後の整備計画について伺う。
- A 令和 7 年までの 3 年間をかけて、木と花の造成を計画している。
- Q 植樹柵の柵が盛り上がっている。この整備についても伺う。
- A 現地の舗装と同じ高さ及び周りの舗装を直していく形で事業を進めていく。
- Q 名寄駐屯地の給水について、今後のスケジュール、水量及び収入について伺う。
- A 名寄駐屯地の整備スケジュールは最長で 3 年かかると隊のほうから話を聞いている。水量は、約 600 t/日と以前に話を受けている。収入は約 6,000 万円/年と見込まれる。
- Q 地域で組織された共同飲料水施設利用組合で管理している簡易水道が老朽化しトラブルが多い。利用者が市の水道に切り替える場合の手続きについて伺う。
- A 市の水道に切り替えるには、利用者が給水区域内にあることが前提となる。既に市の水道管が引かれている所は給水工事の申請を個人または組合のほうからアプローチしていただく。組合が水道管の工事ができない場合は、現在の施設を修理して使っていただくしかないと考える。水道施設の補助の条例等もあるので担当課に相談いただければと考える。

2) 令和 4 年度 除排雪事業について

累積降雪量は 535 cm で、令和 3 年度の 513 cm と比較してほぼ同じ量の降雪であり、最大積雪深は 2 月の 118 cm が最大で、令和 3 年度は 3 月の 116 cm が最大であることから、シーズンを通してほぼ同じ量の雪が積もり、3 月には暖気が続いたことにより雪解けが早かった。苦情件数は 344 件で、令和 3 年度の 248 件に対し 96 件多かった。排雪ダンプ助成実績は、一般住宅で 1,410 件 4,112 台、店舗併用住宅で 66 件 273 台の利用があったことなどの報告を受けた。

【質疑】

- Q 交通量の多い 8 号道路の排雪で、夜間排雪の検討及びチーム編成の考えについて伺う。
- A 人員確保はギリギリの状況にあり、夜間の作業は難しいと現場は考えている。

3) 財産の取得について

内容について報告を受けた。

4) 水道事業に係る債権（水道料金）の放棄について

内容について報告を受けた。

以上で第 2 回経済建設常任委員会を終了した。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫

第3回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|------------------------------|----|--------|----|----------------|
| 年 月 日 | 令和5年7月10日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | その他委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

[審議事項]

所管事務調査について（説明：委員長）

1) テーマについて

「基幹産業である農業に着目した産業振興について」

サブテーマ

「名寄市の特色を活かし、地域の課題解決を目指す農業施策の展開について」

テーマ設定の理由（名寄市の現状と課題）

- ・ 想定を上回る人口減少と労働力不足
- ・ 少子高齢化の中で生じる後継者不足
- ・ 農家戸数の減少と耕作面積（一戸当たり）の拡大化
- ・ 今後懸念される耕作放棄地の拡大
- ・ 生産地と消費地との関係（距離の遠さ）
- ・ 飼料、肥料、燃料、資材などの必要経費の負担増
- ・ 配偶者対策

委員長 経済建設常任委員会の所管事務調査について、「テーマ」及び「サブテーマ」はこれでよいか委員に伺う。

委員 「テーマ」及び「サブテーマ」は、全委員同意し、決定した。

2) その他

第4回経済建設常任委員会を8月24日（木）か25日（金）に予定している。

以上で第3回経済建設常任委員会を終了した。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫

第4回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|--|------------------------------|----|--------|----|-------------|
| 年 月 日 | 令和5年8月1日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | 委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |
| <p>【報告事項】</p> <p>(経済部)</p> <p>1) 令和5年度名寄市一般会計補正予算(案)について 内容について報告を受けた。</p> <p>2) その他 所管事務調査について担当部署と意見交換をした。</p> <p>以上で第4回経済建設常任委員会を終了した。</p> | | | | | |
| <p>報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫</p> | | | | | |

第5回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|------------------------------|----|----------------------|----|----------------|
| 年 月 日 | 令和5年8月8日 | 会場 | J A 道北なよろ農業協同組合本所会議室 | 案件 | その他委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

【報告事項】

(J A 道北なよろ農業協同組合)

- 1) 8月3日から6日にかけての大雨による農業被害について内容について報告を受けた。

【意見交換】

- 1) J A 道北なよろ農業協同組合と所管事務調査について意見交換をした。

以上で第5回経済建設常任委員会を終了した。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫

第6回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|------------------------------|----|--------|----|-------------|
| 年 月 日 | 令和5年8月25日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | 委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

[報告事項]

(経済部)

- 1) 令和5年8月5日大雨による影響について
20戸の農家における、全体面積3,556aの被害内容について説明を受けた。
- 2) 有害鳥獣農業被害防止対策実施状況について
令和5年度のエゾシカ(7月末捕獲数401頭)、アライグマ(7月末捕獲数136頭)・ヒグマ(7月末出没情報件数39頭)の状況について説明を受けた。
- 3) 専決処分した事件の報告について
その内容について説明を受けた。
- 4) 名寄市一般会計補正予算(案)について
その内容について説明を受けた。

(建設水道部)

- 1) 令和5年度事業発注状況について
7割～8割の発注状況であると口頭説明を受けた。
- 2) 第3回定例会 建設水道部主な補正予算概要について
その内容について説明を受けた。
- 3) 第3回定例会 専決処分した事件の報告について
その内容について説明を受けた。
- 4) 8月5日発生大雨災害状況について
公共災害で工事発注予定5件、単独災害で工事発注予定7件など、その内容について説明を受けた。

5) 令和5年度 第1回名寄市上下水道事業経営審議会経過報告について

上下水道事業経営状況の報告及び、水道事業投資・財政計画検討に向けて開催された審議会について、その内容の説明を受けた。

<質疑>

Q 老朽管工事について、石綿管の更新とその存在は、老朽管工事は道路工事に併せて実施していくのか。

A 石綿管は更新されて存在していない。老朽管工事は道路工事に併せて実施していく。

Q 給水を期待している4地区及び審議会全体の市民周知は。

A 名寄市ホームページで掲載している。

意見 地元紙、市広報紙などでの周知を要望する。

その他

名寄高校駅横の徳田18線緑丘連絡線の歩道設置事業、風連地区の瑞生団地整備工事、農業振興センターで取り組んでいるカノコソウ培養苗の現地視察を行った。

以上で第6回経済建設常任委員会を終了した。

第7回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|------------------------------|----|--------|----|-------------|
| 年 月 日 | 令和5年9月20日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | 委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

[報告事項]

(経済部)

1) 名寄市ピヤシリスキー場リフト利用料金の改定について

指定管理者である名寄振興公社から、令和5年度シーズンのリフト料金改定に関する協議の申し出を受け、その内容について説明を受けた。

2) 令和5年度 第3回定例会提出 名寄市一般会計補正予算(案)について

その内容について説明を受けた。

(建設水道部)

1) 令和5年度 第3回定例会提出 一般会計補正予算(案)について

その内容について説明を受けた。

2) その他

幼保連携型認定こども園の契約変更について

その内容について説明を受けた。

以上で第7回経済建設常任委員会を終了した。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫

第8回経済建設常任委員会 概要報告

| | | | | | |
|-------|------------------------------|----|--------|----|-------------|
| 年 月 日 | 令和5年11月20日 | 会場 | 第1委員会室 | 案件 | 委員会所管事項について |
| 出席委員 | 山崎 真由美、清水 一夫、東 千春、倉澤 宏、水間 健詞 | | | | |
| 委員外議員 | | | | | |
| 欠席委員 | | | | | |

【報告事項】

(経済部)

1) 名寄市農産物簡易加工処理施設の今後について

あぐりん館(築48年)、グリーンハウス(築34年)の2施設は、施設の老朽化及び利用実績も低調であるので、今後の施設の在り方について説明を受けた。

2) 名寄市畜産センターの今後について

名寄市畜産センター(築56年)は施設の劣化が激しくまた市場活用はなく、条例廃止、施設除却について説明を受けた。

3) 令和5年産農産物出荷状況について

8月、9月の高温の影響で農産物の出荷状況は、昨年に比すると低いが、重点振興農産物のグリーンアスパラ、スイートコーンは単価が高値で推移したと説明を受けた。

4) 名寄市一般会計補正予算(案)について

概要について説明を受けた。

5) その他

電子地域通貨について

プレミアムポイント付与の期間は、11月11日～11月16日(6日間)

実績は2,363名で、チャージは4,407万1千円であると口頭報告を受けた。

Q 地域通貨を使える店舗の周知について。

A 商工会議所等の特設ページ及び市のHPで情報の更新と周知をしている。

6) 現地視察

ピヤシリスキー場に設置されたスマートゲートを現地視察した。

(建設水道部)

1) 第4回定例会 建設水道部 補正予算概要について
概要について説明を受けた。

2) 令和5年度 道路除排雪実施計画について

昨年度同様ではあるが除排雪出動基準、除排雪延長、雪堆積場概要、業種別概要、手法の概要、各種助成等及び令和5年度の取組の内容について説明を受けた。

Q 郊外で住宅がなくなって以降も除雪している箇所がある。判断はどうしているのか。

A 地域の方からも情報をいただくが、ほとんどは委託先の組合から情報をいただくことが多い。毎年打ち合わせをして除雪延長を決めている。

Q こういった情報は、地主または第三者などでも聞いてもらえるのか。

A 情報をいただけると効率的に設計もできる。よろしく願います。

Q 町内会の排雪ダンプ助成の議論経過と市民周知について伺う。

A 従前のレンタル&ゴー事業の利用頻度が低いため、新たに町内会依頼の排雪ダンプ助成(3,000円)を創設した。ビラ作成、ホームページにアップ、12月の「なよろの除雪」で市民周知を図る。

3) 名寄市下水道条例、名寄市個別排水処理施設条例の一部改正について
概要について説明を受けた。

4) その他

緑丘第1団地と瑞生団地の整備が完成したとと智恵文小中学校の設計変更について、口頭報告を受けた。

以上で第8回経済建設常任委員会を終了した。

報告者 経済建設常任委員会 副委員長 清水 一夫